週刊
観光経済新聞
宿泊・旅行業・運輸・自治体（観光全般）

日本専門新聞協会加盟紙
国土交通省交通運輸記者会所属
発行所
東京都台東区池之端２—７—17
井門池之端ビル　〒110-0008
株式会社観光経済新聞社
電話　03(3827)9800(代)
FAX　03(3827)9730

北海道支局
札幌市中央区北６条西27丁目
1-3-705　〒064-0826
電話　011(624)5030
FAX　011(621)2530

東北支局
山形市緑町４－１４－５７
〒990-0041
電話　023(687)0702
FAX　023(687)0665

西日本支局
大阪市北区梅田1丁目11番4－1000号
大阪駅前第4ビル　〒530-0001
電話　06(6131)6914
FAX　06(7502)5850

購読料年間 11,550円(税・送料込)
(税抜10,500円)

振替口座　00140-2-86888番
e-mail info@kankokeizai.com

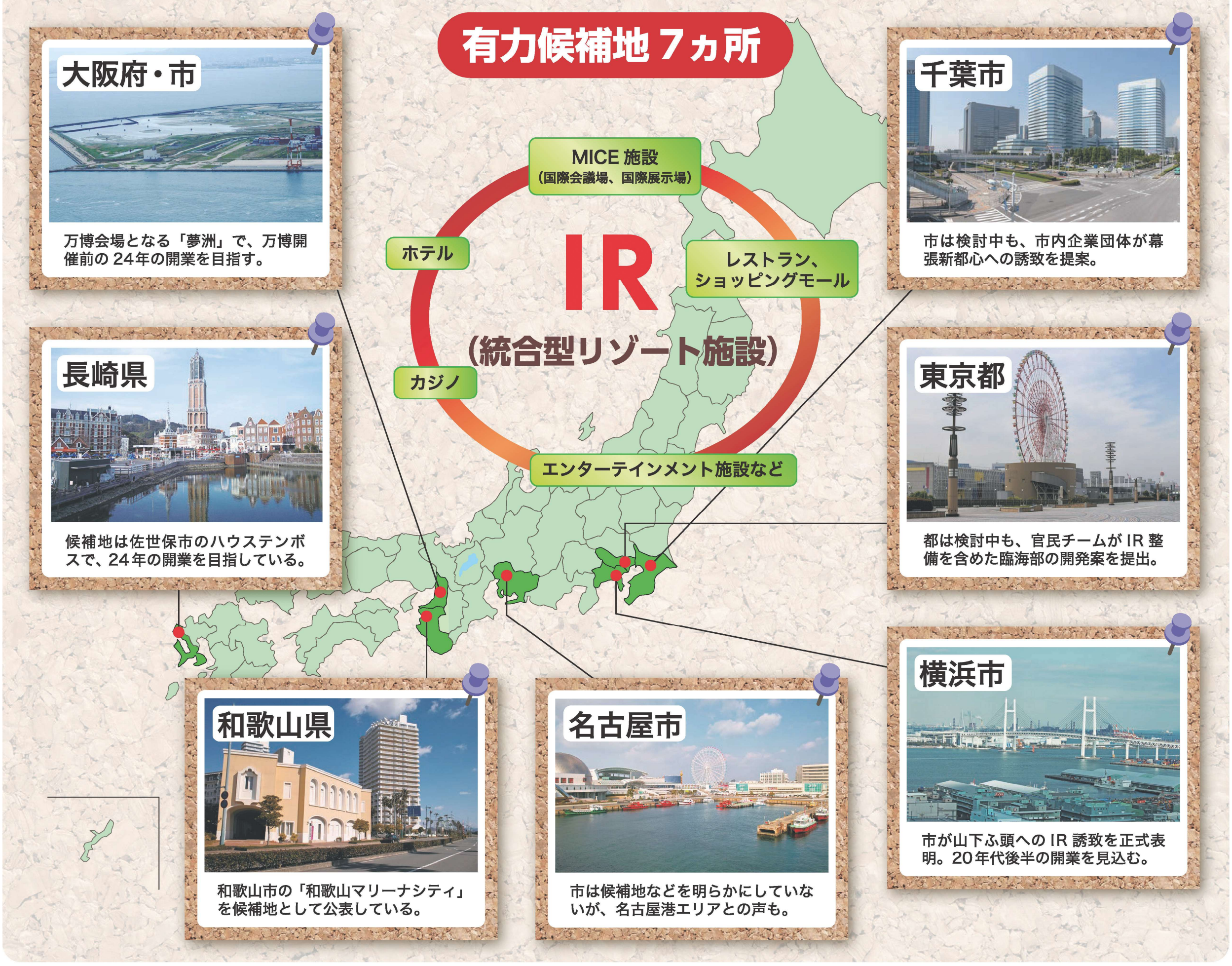
観光経済新聞
電子版
PC版
スマートフォン版
(iPhone・iPad、Android)
2010年1月1日号以降のバックナンバー・過去記事が全て読めます。

新年２週号

◎他面の主な記事
☆５面　旅館の人手不足「私の提言」
☆９面　航空会社系旅行会社トップ対談
☆10・11面　国内ＯＴＡトップ座談会
☆14～16面　旅館女将座談会
☆18・19面　首都圏シティホテル総支配人座談会

観光立国の実現は地方（地域）から

IR（統合型リゾート施設）誘致で地域経済活性化を



大阪府・市　万博会場となる「夢洲」で、万博開催前の24年の開業を目指す。

千葉市　市は検討中も、市内企業団体が幕張新都心への誘致を提案。

長崎県　候補地は佐世保市のハウステンボスで、24年の開業を目指している。

東京都　都は検討中も、官民チームがIR整備を含めた臨海部の開発案を提出。

横浜市　市が山下ふ頭へのIR誘致を正式表明。20年代後半の開業を見込む。

和歌山県　和歌山市の「和歌山マリーナシティ」を候補地として公表している。

名古屋市　市は候補地などを明らかにしていないが、名古屋港エリアとの声も。

上限３ヵ所、決定は2021～22年か

統合型リゾート（ＩＲ）の誘致へ、全国の自治体がさまざまな動きを見せている。観光庁が昨年９月、誘致の資格がある都道府県と政令市を対象にＩＲの区域整備計画の認定申請に関する意向調査を行ったところ、９自治体８地域が「認定申請を予定または検討している」と回答した。ただ、北海道が昨年11月、自然環境への影響などを理由に誘致断念を表明。現在は７地域が有力候補地とされている。

千葉市は現時点では検討中の立場だが、同市の企業団体から幕張新都心への導入が提案されている。市ではＩＲに関する経済効果などの情報も公募しており、判断材料の一つにするとしている。

かつて誘致に熱心だった東京都は、現在は検討中と慎重な立場。昨年10月には官民の若手チームからＩＲ整備を含めた江東区青海の臨海部開発案が提出されている。

横浜市は昨年８月、林文子市長がＩＲ誘致を正式に表明。山下ふ頭に２０２０年代後半の開業を見込む。ただ、同ふ頭を拠点とする港湾事業者から反対の声が挙がっている。

名古屋市はＩＲ候補地について「名古屋駅から20～30分圏内」などを想定しているとされ、河村たかし市長が昨年夏までに場所を明らかにする方針を示していたが、現在まで明らかにされていない。名古屋港エリアで探索中との報道もある。

大阪府と大阪市は、25年の万博会場となる「夢洲」でのＩＲ開業を目指している。今春にも事業者を決定し、万博開催前の24年、第１期の開業を目指す。

和歌山県は18年に公表したＩＲの基本構想で、和歌山市の和歌山マリーナシティへのＩＲ誘致を明言している。「多種多様な観光資源を背景にしたリゾート型ＩＲ」を目指す方針だ。

長崎県は24年、佐世保市ハウステンボスでのＩＲ開業を目指している。昨年４月、県、市、ハウステンボスの３者で候補地について基本合意した。今後、事業者を公募し、年内にも決定する方針だ。

ＩＲ誘致を目指す自治体は、政府のＩＲ整備に関する基本方針に即して実施方針を策定し、公募で決定したＩＲ事業者とともに区域整備計画を国土交通相に申請する。政府は同計画を審査し、最大３カ所を認定する。申請期間は21年１～７月、開業地域の決定は21年夏以降から22年ごろの見込みだ。

ホテル・旅館・観光業界に特化したコンサルティング
実績460件突破　日本全国対応
事業計画・業績アップ特別資料
無料プレゼント中
alfa
株式会社アルファコンサルティング
ホテル　売上アップ　検索

旅行会社・予約サイトを一元管理　予約サイトコントローラー
JRシステム
らく通
ブラウザでいつでもどこでも利用可能
低廉な月額固定料金
PMS自動データ連携
365日充実のサポート体制
らく通　旅行会社と予約サイトをらくらく一元管理　19,800円／月～
らく通 旅行会社版　旅行会社の予約・在庫をらくらく管理　10,000円／月～
らく通 予約サイト版　予約サイトの予約・在庫・料金をらくらく管理　9,800円／月～
▶お問い合わせは　鉄道情報システム株式会社　☎042-573-6420（らく通販売窓口：平日10:00～17:00）✉info@raku-2.jp までどうぞ。　http://www.raku-2.jp/ または、らく通 で検索